

広島市植物公園

見どころ案内

ハナショウブ(アヤメ科)

江戸系・伊勢系・肥後系・長井系など100品種1000株を植栽。肥後系を中心にもう少し見ることができます。

アナベル(ユキノシタ科)

北アメリカ産の園芸品種。白色の装飾花が集まり大きくなるのが特徴です。

サボテン展

展示温室にて開催しています。

アジサイ展

6月29日(日)まで屋外展示場にて開催。

清楚なヤマアジサイ、素朴なガクアジサイ、華麗な園芸アジサイ、珍しいアジサイの仲間などアジサイの奥深い魅力を紹介しています。

アサザ(ミツガシワ科)

沼、ため池などに生育する浮葉性の多年生水草。黄色の花が咲き始めました。環境の変化により個体数が減少し、準絶滅危惧種に指定されています。

ヤマアジサイ(ユキノシタ科)

日本の山に咲く小さく清楚なアジサイです。ここには70品種を植栽しています。

ガクアジサイ(ユキノシタ科)

房総半島~四国の沿岸部に自生するアジサイです。開花はヤマアジサイに比べてやや遅い。

ブラシノキの仲間

(フトモモ科)

オーストラリア産。枝先に着ける真っ赤な花はブラシに見えます。品種により色の濃淡があり、花と葉が交互に伸びているのがわかります。

クマノミズキ(ミズキ科)

西日本に多く分布する落葉高木。白花が咲いています。

常緑ヤマボウシ(ミズキ科)

中国原産。冬にも葉が残ることからこの名がついています。白い苞葉(ほうよう)がよく目をひきます。(冬に落葉するヤマボウシの白い苞葉は、終わりました。)

スズランノキ(ツツジ科)

北アメリカ産の落葉高木。白いスズランに似た花が咲き始めています。秋の紅葉も美しく、三大紅葉樹の一つです。

